

## “もったいない”を“ありがとう”に変える 「フードドライブ」を実施

— 余っている食品を受け付けフードバンクへ寄付します —

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による失業や収入の減少から、フードバンクに登録する世帯が増え、需要に対し支援に必要な食品が不足している状況にあります。

燕市は、こうした状況を受け、フードバンクの活動を支援する「フードドライブ」を3月8日から実施します。家庭や企業などで余っている食品を市の窓口で受け付け、集まった食品をNPO法人フードバンクにいがたへ寄付します。

### 【フードドライブの概要】

- 1.実施期間：3月8日（月）～12日（金）、14日（日）  
※4月以降も実施を予定しています。詳細は、燕市公式ウェブサイトや広報つばめ4月1日号でお知らせします。
- 2.受付時間：午前8時30分～午後5時
- 3.受付場所：<3月8日～12日>
  - ・燕市役所 社会福祉課（1階 ㉔・㉕番窓口）
  - ・燕サービスコーナー
  - ・分水サービスコーナー<3月14日>
  - ・燕市役所 エントランスホール
- 4.持込方法：受付場所にて直接お渡してください。
- 5.対象食品：米、餅、乾麺、缶詰、瓶詰、インスタント食品、レトルト食品、調味料、お菓子、飲料  
※常温保存が可能で、賞味期限が2週間以上ある未開封のもの
- 6.主 催：燕市、NPO法人フードバンクにいがた
- 7.そ の 他：持ち込みいただいた食品は、NPO法人フードバンクにいがたを通じて、生活困窮世帯など支援を必要としている世帯へ配布されます。



#### ● 「フードドライブ」とは

food（食べ物）+drive（運動）で「食べ物を集める運動」という意味があり、家庭で余っている食品を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめてフードバンクや福祉団体などに寄付するボランティア活動です。

**「ふるさと燕」を守ろう！**

新型コロナウイルス感染症緊急対策

 イレブン

本件についてのお問い合わせ先  
健康福祉部 社会福祉課：吉田  
電話：0256-77-8173（直通）